

トランスフォーム™ フロアブル

Isoclast™ active

園芸用殺虫剤

落葉果樹の吸汁性害虫防除に、
新規スルホキシミン系殺虫剤。

落葉果樹の大敵、アブラムシ類やカイガラムシ類に優れた
殺虫効果を発揮！ 吸汁性害虫防除のスペシャリストが、
速効力と持続力で、落葉果樹づくりをサポートします。

おうとう(コアオカスミカメ)に適用拡大！



■ストレッチ症状(ワタアブラムシ)
QRコード：動画でもご覧いただけます。



落葉果樹の大切な実りを守りぬく！
吸汁性害虫防除の
ニュー・ヒーロー！

■トランスフォームフロアブルの特長

「スルホキシイミン系」の新規殺虫剤です。

現在の知見において、既存のどの系統の殺虫剤とも交差抵抗性は認められていません。

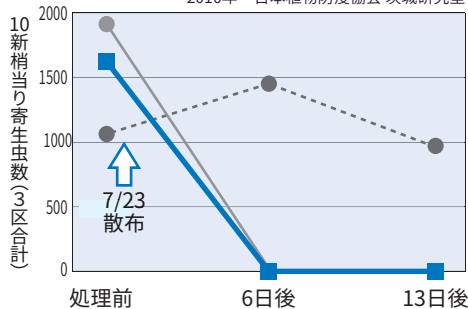
速効性があり、幅広い種類のアブラムシ類に効きます。

散布後すぐに、ストレッチ症状が観察され、数時間後には多数の虫が落下して死亡します。試験した全てのアブラムシ種(20種類以上)に対して、卓越した効果が確認されており、他系統の薬剤に感受性低下を示すアブラムシ類にも有効です。

「りんご」「なし」の主要なカイガラムシ類を幅広く防除できます。
 アブラムシ類、リンゴワタムシに安定して効果を示します。

■りんご/クワコナカイガラムシ

2010年 日本植物防疫協会 茨城研究室

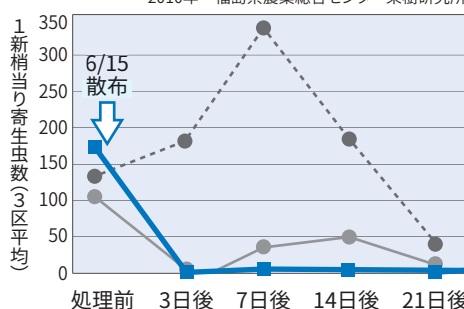


■トランスフォームフロアブル (2,000倍)
 ●対照A剤 (3,000倍)
 ○無処理

【試験概要】 ●発生状況：甚発生 (放虫) ●品種：みしまふじ (10年生) ●区制：1区10新梢×3反復 ●処理方法：7月23日に背負式動力噴霧器にて1ℓ/樹散布 (展着剤加用) ◆調査方法：10新梢に生息している虫数を調査

■なし/ユキヤナギアブラムシ

2010年 福島県農業総合センター果樹研究所

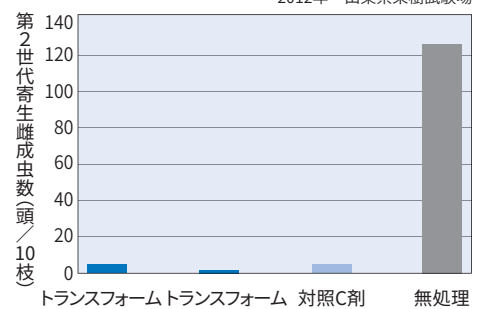


■トランスフォームフロアブル (4,000倍)
 ●対照B剤 (2,000倍)
 ○無処理

【試験概要】 ●発生状況：多発生 ●品種：幸水 (5年生) ●区制：1樹20新梢×3反復 ●処理方法：6月15日に動力噴霧器で散布 (約10ℓ/樹、展着剤加用) ◆調査方法：1新梢当り上位5葉に寄生した幼・成虫数を調査

■おうとう/ウメシロカイガラムシ

2012年 山梨県果樹試験場



【試験概要】 ●発生状況：甚発生 ●品種：佐藤錦 (15年生) ●区制：1区1樹×2反復 ●処理方法：7月6日 (第2世代幼虫発生初期)、7月17日 (第2世代幼虫発生後期) に、動力噴霧機を用いて1樹あたり40ℓを散布 ◆調査方法：1樹あたり1~2年生枝を5枝マーキングし、最終散布48日後 (9月3日) に第2世代雌成虫数を調査

■トランスフォームフロアブルの適用害虫と使用方法 (落葉果樹のみ抜粋)

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当り 使用液量	使用時期	本剤およびスルホキサフロルを 含む農薬の総使用回数	使用方法
りんご	アブラムシ類	2,000 ～ 4,000	200 ～ 700ℓ	収穫前日 まで	3 回以内	散布
	リンゴワタムシ、カイガラムシ類、 コアオカスミカメ	1,000 ～ 2,000				
なし	アブラムシ類	2,000 ～ 4,000				
	カイガラムシ類	1,000 ～ 2,000				
ネクタリン	アブラムシ類	2,000				
	カイガラムシ類	1,000 ～ 2,000				
すもも	アブラムシ類	2,000				
	カイガラムシ類	1,000 ～ 2,000				
おうとう	カイガラムシ類、コアオカスミカメ	1,000 ～ 2,000		収穫 7 日前まで		
ぶどう	カイガラムシ類	1,000 ～ 2,000	収穫 14 日前まで			

※その他、かんきつ、ばいれい、ごぼう、やまのいも、キャベツ、だいこん、レタス、非結球レタス、非結球あぶらな科葉菜類、ブロッコリー、はくさい、ほうれんそう、しそ、きゅうり、なす、ピーマン、トマト、ミニトマト、きく、食用ぎく、つつじ類にも適用があります。

■使用上の注意事項

- 使用前に容器をよく振ってから使用してください。
- 本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。
- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。
- ぶどうに使用する場合、果実肥大期 (大豆大) より後の散布においては、果粉の溶脱を生じることがあるので十分注意してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ってください。
 - ・散布は各散布機種種の散布基準にしたがって実施してください。
 - ・散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ・散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ・散布薬液の飛散によって動植物の被害や自動車の塗装等に被害を与えるおそれがあるなど、各分野に影響があるので、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ・ミツバチの巣箱及びその周辺に近づかないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。

- ・受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
- ・関係機関 (都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等) に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 散布器具及び容器の洗浄水等は河川等に流さないでください。また、空容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 間引き菜及びつまみ菜に使用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 直射日光を避け、食品と区別してなるべく低温場所に密栓して保管してください。

●使用前には、ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
 ●空容器は圃場等に放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないように適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記載しましょう。

製造販売

ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号

山王パークタワー

<https://www.corteva.jp/>



取扱

本資料は2021年8月現在の知見に基づき、作成されています。